



～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

# 歯っぴ～通信

5月号

平成20年 Vol.5

## おかげ様で1周年を迎えました

### レーザー治療

当院では、レーザー治療を行っています。ご存知の方も多いと思いますが、レーザーとは、1秒におよそ1兆回以上も振動するエネルギーの強い光です。身近なところで広く活用されていますが、近年、歯科医療の分野でもレーザーが取り入れられています。当院では、炭酸ガスレーザーを使っていろいろな治療を行っています。レーザーを使う利点は、麻酔を使わずに無痛治療が可能になることです。また出血を抑え、腫れにくく、傷の治りを早める効果もあります。

「痛い」「怖い」という歯医者者のイメージが変わりつつあるのも、このレーザーのおかげなんです。



こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けしますね。

5月になり、新緑がまぶしい季節になりましたね。柳川の並木も夏に向けて、葉を茂らせていて、勢いを感じます。みなさんは、いかがですか？

さて、当院【いけがみ歯科クリニック】ですが、4月16日をもちまして、1周年を迎えることができました。これも、患者様であるみなさまをはじめいろいろな方々のおかげだと痛感しております。それにしても1年というのはあっという間ですね。

1周年を迎え、開業当初、生まれ育った岡山で開業できることを非常に喜び、わくわくしたのを今でも覚えています。また、知識やノウハウを惜しげもなく丁寧に教えてくださった先輩方やデザインや設計を細かく注文したり、様々な情報を集めていただいたりして、何かとご面倒をおかけした業者さんのことや家主さんや周辺の地域の方々のことなど、たくさんの方々のことも思い出されました。こうして歯の治療に携わることができることに改めて感謝した次第です。これからも、このことを忘れずに努力していこうと思いますので、今後ともよろしくお願いします。 院長 池上誠

## 歯っとする話③ ～予防の第一歩は…！？～

さて、このレターを手にする人にとって少しでもお役に立てる内容ということで、この欄では、歯に関するお話をさせてもらっています。

今回は「虫歯にならないための予防法」についてのお話をさせていただきますね。タイトルどおりお話しさせていただきますと、予防の第一歩は「食事のときによくかんで食べる」ということです。「ん！？」「どういうこと？」と思われた方もいらっしゃるでしょうね。虫歯予防の手助けをしてくれるのは、「唾液」です。唾液に含まれている成分の中には、虫歯を防ぐ効果があるものもあるんですね。例えば、その中の1つ重炭酸塩という成分は、虫歯菌が作った酸を中和して、歯が溶けるのを食い止める働きがあります。また、歯の表面を流れることで、歯についた食べかすや汚れを洗い流す浄化作用もあります。そして唾液に含まれるステタリンというタンパク質があるんですけど、これはカルシウムと結びついて、歯そのものを強くする働きがあるんですね。このように、唾液の中には虫歯を予防する成分がたくさん含まれているんです。当然、量が多ければ多いほど予防効果は高いといえます。「良くかんで食べる」と唾液の分泌量は増えるので、「良くかんで食べる」ことが予防の第一歩になるんですね。他にも唾液を増やす方法がありますが、唾液だけでは完全に予防することはできないので、普段の食生活や歯磨きも重要になってきます。それも気をつけてくださいね。

ちなみに唾液が増えることで、体全体に色々な効果があることも認められています。

## 私にとってとてもうれしいこと

私にとってとてもうれしいことの一つは、このニュースレターのことを患者様とお話できることです。「読みましたよ！」とか「毎回大変じゃないですか？」といった会話を治療の合間でできることです。もともと人と話すのは好きなのですが、少し口べたなんです。しかし、今はニュースレターをきっかけにお話ができとても楽しく仕事をさせていただいています。治療の合間には、気軽に話かけてくださいね。



いけがみ歯科クリニック

〒700-0827

岡山市平和町6-27 WAKAビル2F

TEL (086) 237-7731

西側沿い・岡山駅から10分

発行：池上 誠